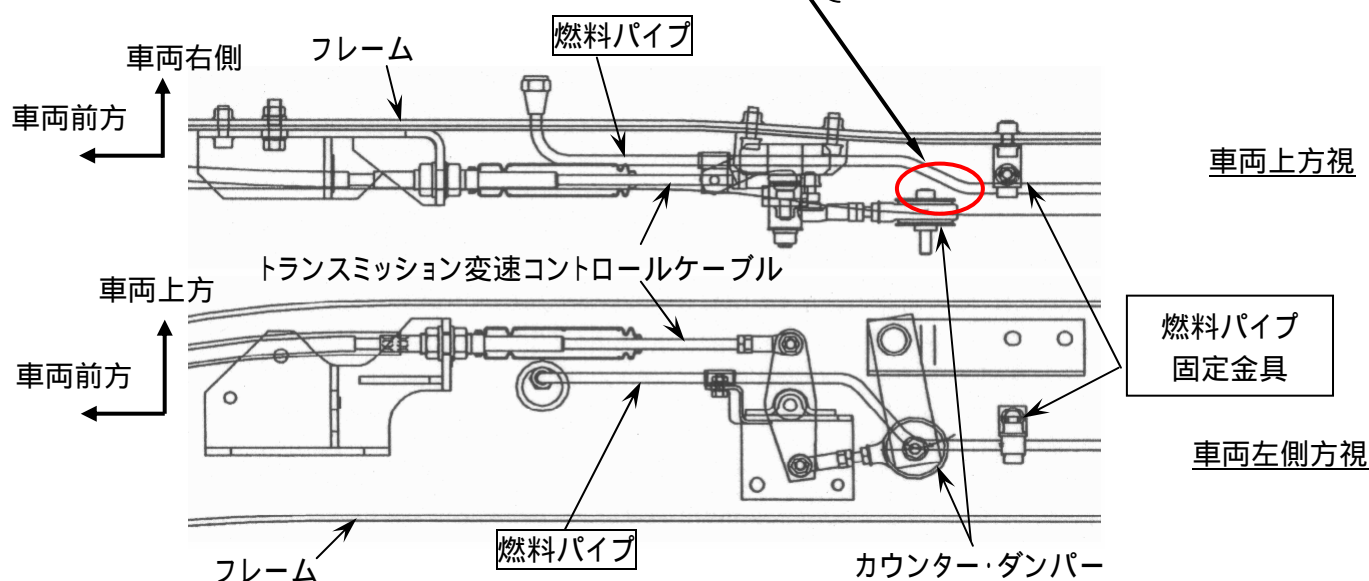


# 改善箇所説明図



## 基準不適合箇所

液化石油ガス（ＬＰＧ）を燃料とする小型トラックの燃料パイプを固定する際に、誤った金具を装着したため、当該金具付近にある変速機の変速ロッドと燃料パイプが干渉するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料パイプが損傷し、最悪の場合、燃料（ＬＰＧ）が漏れるおそれがある。



### 改善の内容

全車両、燃料パイプの固定金具を点検し、誤品が装着されている場合には正規品に交換する。なお燃料パイプに損傷がある場合は、新品と交換するとともにパイプ固定金具の取付け穴位置及び向きを変更する。

注：□ は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「LT-17」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。